

SRC19Classic 二次予選要項

日程：2023年3月4(土),5日(日)

具体的なスケジュール(4日・5日共通)

8:50	Zoom 入室開始
9:00-10:30	Zoom 開会式・説明・準備・提出練習・質疑応答
11:00	課題発表
11:00-14:30	第1トライ、動画・使用コード提出
14:00-15:00	提出状況確認
15:00	閉会式

会場：選手の自宅（もしくは学校など会場）

方式：各自で走行の様子を録画して事務局に送る

対象：SRC19公式予選（1次予選）で2,000点以上のスコアを出したチーム（選手）全員
（別途エントリーが必要です）

選抜：上位16チームを選抜

エントリー：こちらのフォームから

<https://forms.gle/ymb9zkuBafQoYHiw5>

※締め切り：2月28日（火）23時59分

※予定やルールは変更になる可能性場合があります。随時ホームページを更新しますので、適宜確認をお願い致します。

競技概要：

ご自宅で、自律型ロボット（e-gadget、c-cubic）とS字コースを用いた課題に取り組んでいただきます。課題は二次予選当日、選手にメール送信で発表します。選手は制限時間内に与えられた課題に取り組み、その成果を録画・記録し、その際に用いたコードと共に提出していただきます。競技内容の評価は、提出された録画を用いて行います。

課題中で使用するセンサーに対する制限は特にありません。

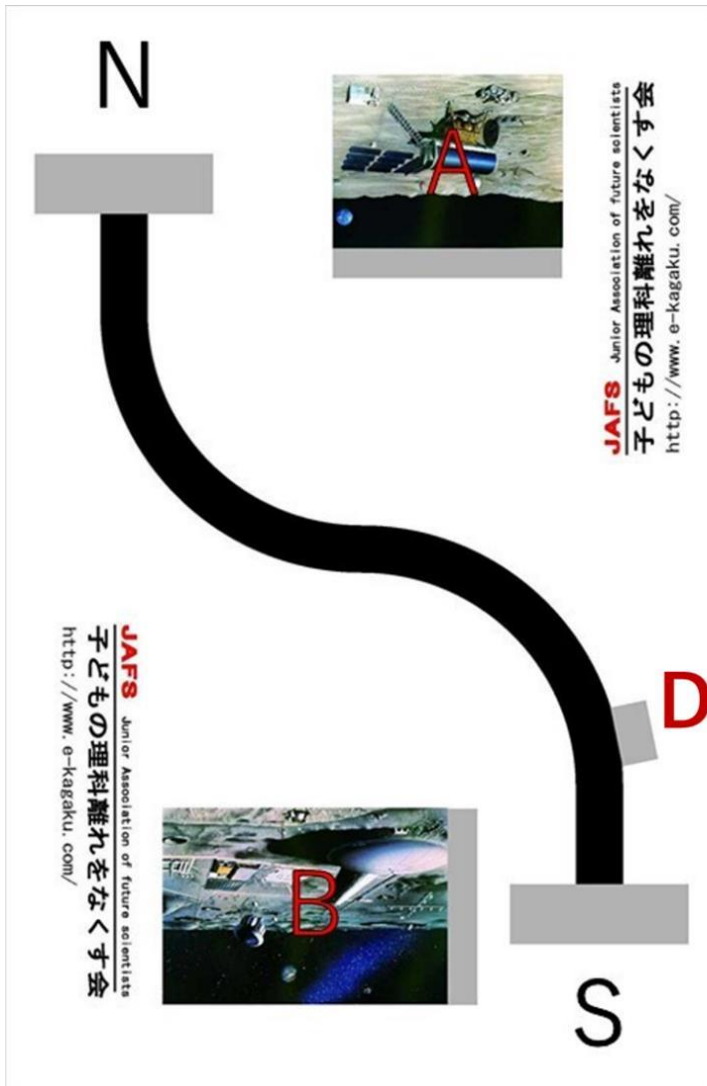
準備物：

1. S字コース(指定の箇所に銀テープを貼ったもの)

※持っていない方はエントリーフォームよりレンタルをお申込みください

2. 銀テープ

S字コースの所定[※]らいます。すでに貼ってある方はそのまま使用してください。百均等でも入手できる一般的な銀テープをご使用ください。



左図のように銀テープをAとBとDに貼ります。AとB月面写真のふちに合わせて貼ってください。DはSの銀の端上部から100mmの位置です。

※図内の「A」、「B」、「D」、「N」、「S」の印字は実際のコースには存在せず、書き加える必要はありません。

寸法：

A：25mm * 190mm (Moon Base と同じ幅) B：25mm * 165mm (Moon Base と同じ幅) D：30mm * 50mm (S 銀からの距離 100 mm)

4. ウェブカメラ 競技内容は、録画を外付けのウェブカメラや、スマートフォン、ハンデycamを用いて録画していただきます。かならず三脚などで固定し、走行中は録画をとめないで【編集無し】で送ってください。競技当日までに予めカメラ位置、固定方法を準備しておくことで当日時間を節約できます。

※コース全体が写る位置（地上 150cm 以上ぐらいの高さ）から、S 字コース横の位置から撮影をお願いします。

5. カメラ固定用三脚

※脚が短い卓上タイプの三脚の場合は、机の上に設置するなど高さができるように工夫して撮影してください。

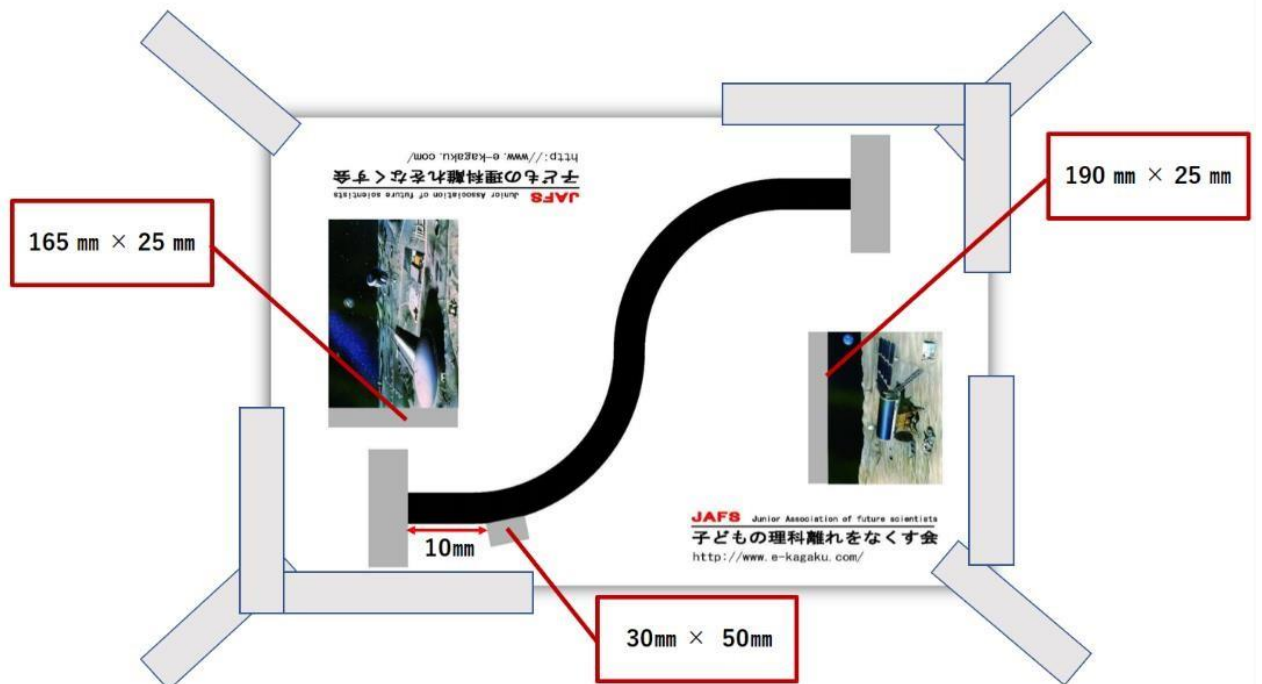
6. ストップウォッチ 走行時間を記録してください。（スマートフォンなどの機能でも OK です）

→走行終了後にカメラに向かって測定タイムを見せるようお願いします。

7. その他

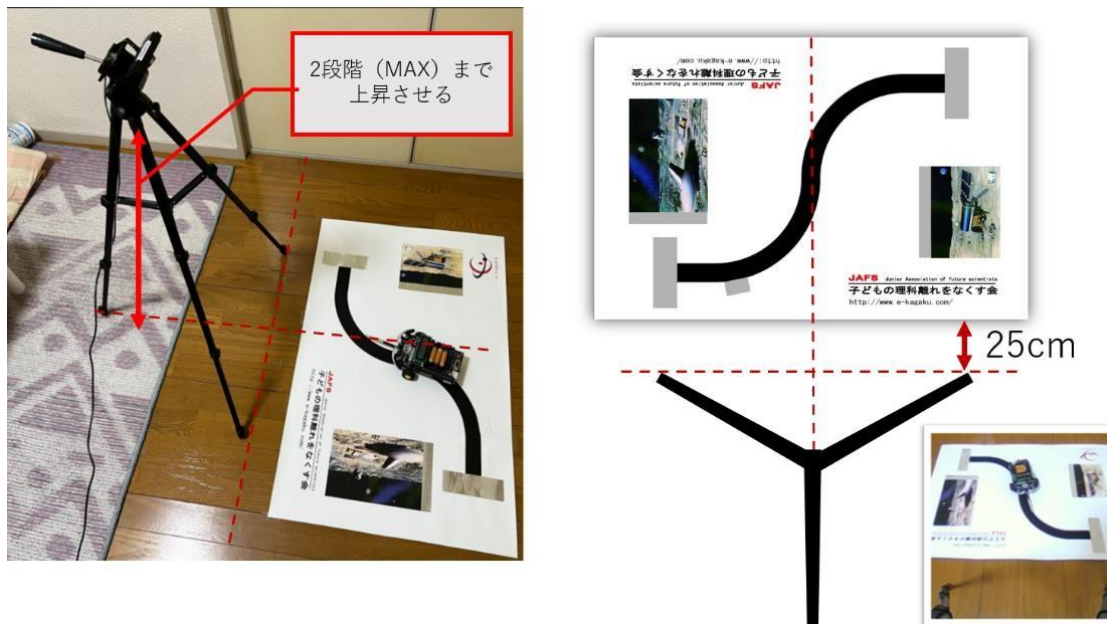
- ・養生テープ
- ・ハサミ
- ・カッター
- ・定規
- ・工作マット（カッターなど使う際の養生として）
- ・電池（ロボット用）多めに

コートの設営：



- ①四つ角を養生テープで止める
- ②角を養生テープで補強
- ③銀テープを指定の箇所、サイズで貼る

カメラアングル：



- ①コースを通る線上にカメラがくるように配置する
- ②コースから 25 cm ほどカメラスタンドの位置を離す
- ③使用するカメラの視野角などにより各自調整

***スマートフォンを手動で撮影する場合**

この場合出場者ひとりでの撮影は困難なので出場者はスタートボタンを押し保護者の方などに撮影を協力していただいても結構です。

しかし、当然ながら協力を依頼できるのは基本的には撮影の時のみになります。動画のPCへの取り込みやアップロードなどは出場者本人が行ってください。最悪の場合失格になります。

撮影する時のルールに関しては基本的にはカメラ、三脚を使用する場合と変わりません。

しかし、手振れが多いなどの理由で審判の判定が出来ないなどの事態になった場合は採点できない場合があるので提出前に一度通しで確認しておきましょう。

撮影姿勢に関しては以下の画像のように、すべてが収まる範囲でできるだけ近づけて撮影してください。



提出物：

以下の4つの提出が必須

- ①課題の走行の様子を納めた録画（走行録画）
- ②課題走行で使ったコードのファイル
- ③シートプレゼン（提出期限 3月3日）
- ④ビデオプレゼン（提出期限 3月3日）

※それぞれ提出の期限が違いますのでご注意ください。

※更に詳しい説明は説明会（ビデオ）を聞いて（見て）お確かめ下さい。

1. 走行録画

提出期限：競技時間内（競技開始から3時間半以内）

課題形式：一回の実行分を納めた動画

提出先：Google フォームは後日ご案内

※競技時間内に撮影した録画の中で最も成功した録画を提出する。

※ファイル名の付け方 日付_チーム名_課題番号 例) 20230304_チーム e-kagaku_課題 録画

※提出は、複数回して頂いても構いませんが最後に提出されたものが採用されま
す。

※MP4、MOV、AVI方式など（動画で一般的に観られるものであれば形式は問わない）
しかし、ビデオカメラで撮影された方は拡張子が特殊な場合がありますのでMP4に変換し
てから送信してください。

以下のURLのサイトを参考にしてください。

URL：

★失格となる例

- ・コース全景が写っておらず成否の判別できない
- ・ピントがぼけていたり、ブレのため成否を判別できない
- ・途中でつなぎ合わせなど編集されている2. 録画した走行で使用したコードファイル

提出期限：競技時間内形式：語尾が「.Csy」のファイル

提出先：Google フォーム

URL：後日ご案内いたします。

説明：C-styleで作成したプログラムを下記のように名前をつけて語尾が「.c」の
形式のプログラミングファイルとして提出してください。

※ファイル名の付け方 日付_チーム名

例) 20230304_チーム e-kagaku

3. シートプレゼン（自身の機体や工夫した点についてまとめたもの）

提出期限：3月6日（月）23:59 厳守

形式：A4用紙1枚に纏め、PDFかJpegで送付

提出先：<https://forms.gle/LLXCFeAimMtNgvgh6>

説明：コンテストに出場するに当たり工夫した点、意気込み、発見した点などを

A4用紙1枚に纏めて提出。写真、グラフ、言語は自由です。

様式：A4用紙（横）1枚

提出対象：全員（当日印刷したものを手元にご用意ください）

提出方法：HPでも見れるようにしますので、画像データでご提出ください。

(画像に、チーム名、出場カテゴリー (Classic) 氏名を忘れずにご記入ください。)

4. ビデオプレゼン (シートプレゼンの内容に合わせて口頭で説明)

提出期限：3月13日(月) 23:59 厳守

形式：合計時間2分以内に納めて作成 (MP4)

提出先：後日案内

説明：シートプレゼンにまとめた内容をもとに、口頭での発表をおこない録画してください。

様式：2分以内にまとめたもの。MP4、MOV、AVI など (動画で一般的に観れるものであれば形式は問わない)

提出対象：全員

尚、ご提出いただいた動画は ZOOM など公開します。ご事情があり公開に差し障りがある方は事務局までご相談ください。

ビデオプレゼンテーションでは、2分以内で自分の表現したいことをまとめ、分かりやすく伝える力が準備できているかを事前に拝見させていただきます。

2次予選の課題は各日ごとにルールが違います。難易度による違いから公平性を期する為、既定の評価基準に遵守し、当日の参加人数に応じて予選通過者の定員を定め、各日程ごとに予選通過者を決定します。各日程ごとに予選通過者を選出

し、合計で16チームが3次予選への出場権を獲得します。

※得点および時間が同じの場合、1次予選の結果(得点、時間の上位者)により順位を決定します。

結果発表：発表は、3月8日(水) 17:00を予定しております。

選手には競技後に開示された得点を承認するかにお答えいただきサインをオンライン上で行います。予定通りに発表を行う為に、点数提示後の速やかなサインの方をお願いいたします。

す。また、点数の開示はメールにて行い、サインの記述は Google フォームにて行っていただきます。

○SRC19 Classic 三次予選要項

期日：2023年3月18（土）,19日（日）

会場：選手の自宅（もしくは学校など会場）から ZOOM によるオンラインで e-kagaku の会場に接続しリアルタイムで行う。

方式：e-kagaku の会場に設置したコースとロボットにプログラムを会場に送り遠隔操作する。競技に使うロボットは e-kagaku の用意する e-Gadget もしくは C-Cubic。

対象：SRC19 公式予選（2次予選）で選抜された 16 チーム

選抜：上位 8 チームを選抜する

競技概要：選手は当日開示された課題をもとに自宅（地上局）で Code（又は C-style）を用いてプログラムを作成します。作成したプログラムを Google フォームを用いて競技会場（月面）へ送り、審判がビルド・ダウンロードを行います。選手は、走行の様子を中継する Zoom 映像をもとに競技ロボットの状態・挙動を把握、プログラムの改善、送信を繰り返して課題に取り組みます。

課題は S 字コースとひょうたんコースを用いたものになります。具体的な課題の内容は三次予選当日にオンラインで発表します。

競技の様子は ZOOM で一般にもライブ配信いたします。

提出するコードについて：

形式：拡張子が「.Csy」のファイルを送信してください。その他の形式のファイルでは、プログラミングの実行は行えません。C-Style で作成した方は、ビルド時に「.Csy」があるフォルダーと同じフォルダー内に「.c」のファイルが生成されます。



Google フォーム：

当日開示する Google フォームにて提出していただきます。チーム名を入力し、拡張子が「.c」のファイル（実行したいプログラム）添付して提出していただきます。

※コートにより提出先が異なるため、自身のコート番号と Google フォームに記載の番号が一致しているかを確認下さい。

成績評価：

一チーム二回試合を行いその合計点数で勝敗を決めます。成績上位 8 チームが決勝へ進みます。

以上